

2010年5月14日(金)

B(谷野・藤本・三好)・D(松原・住谷・門司)班

## フィールドワーク 行程表

### (1) 行程

#### 6月3日(木)

- 7:53 西条駅発～8:30 広島駅着(570円)  
8:43 広島駅発～10:14 小倉駅着(8,140円:こだま指定席往復きっぷ)  
10:34 小倉駅発～11:17 博多駅着(1,250円:特急ソニック自由席)  
到着次第、荷物を預けて各自昼食  
13:00～JR博多駅筑紫口集合  
千早駅へ移動、調査・インタビュー  
17:00 調査終了、ホテルへ移動  
18:00 ホテルのロビーにて報告会

#### 6月4日(金)

- 各班分かれて行動開始  
17:00～19:00 B・C・D班はホテルへ戻って報告会(A班はメールで報告)

#### 6月5日(土)

- 各班分かれて行動開始  
13:00 JR博多駅へ集合  
にて報告会  
14:39 小倉駅発～16:54 広島駅着  
17:01 広島駅発～17:38 西条駅着

※そのまま広島に帰らないという人は往復切符をとらないので、申し出てください。

### (2) 宿泊

- 6/3 全班・6/4 B・C・D班:冷泉閣ホテル駅前 <http://www.reisenkaku-hotel.co.jp/>  
6/4 A班:苺田に宿泊先をとる

### (3) 予算

- 交通費:(570×2)+8,140円+(1,250円×2)=11,780円 +各班移動費  
宿泊費:博多宿泊分合計86100円+苺田宿泊費(約4000円×3人)÷13人=約8500円

#### (4) 1日目のフィールドワークの概要

##### □調査対象：福岡県福岡市東区千早

福岡市東区千早（ちはや）は東区の中央部に近いおおむね平坦な地域である。北に香椎、南に名島が隣接し、福岡高速道路（福岡都市高速）1号線と九州旅客鉄道（JR九州）鹿児島本線の間広がる。広義の香椎地域に含まれることが多い。

住宅地が地域の多くを占めるが、旧香椎操車場跡地とその周辺地域の再開発（香椎副都心土地区画整理事業）が進み、商業施設やオフィスビル、高層マンションの立地も増加してきている。

<http://www.ur-net.go.jp/kyusyu/kashii/>

##### □調査の目的：「もともと炭鉱町であった千早地区がいかにして再生したのか」についてフィールドワークを実施する。

##### □調査テーマ

- ①千早はどのような街であったのか
- ②なぜ千早は副都心として再生することができたのか（千早の構造）
- ③千早はどのような課題に直面し、それを乗り越えようとしているのか

##### □調査対象

- ・UR九州支者の職員へのインタビュー（開発の概要・進行・課題）
- ・東区役所の都市開発課職員へのインタビュー（開発の概要・進行・課題）
- ・開発主体（？）である西鉄職員、JR、不動産会社（大和ハウス）へのインタビュー（経営上の利点・戦略）
- ・居住者へのインタビュー（？）  
（例として「再開発によって生活が変わった実感はあるか」「どのようなところに街の課題があると思うか」などが考えられる）

-----  
→・実際に街を歩いて観察する

##### □事前調査

- ・UR、区役所へ概要をまとめた資料、当時の写真などを請求する
- ・古地図（明治以降～現代）から土地利用の変化を調べる
- ・千早の歴史（福岡市史等）

##### ウィキペディアより 香椎副都心土地区画整理事業【編集】

現在香椎副都心では、香椎駅前地区と香椎操車場地区にわたっての土地区画整理が行われている。香椎操車場地区にはJR千早駅が開業しほぼ同時期にNTTドコモ香椎ビルが完成した。また、ダイエー香椎店（2005年10月31日閉店）の駐車場の一部にはパチンコ店ワンダーランドやベスト電器香椎店が建ち、ダイエーの入っていた建物にはヤマダ電機が入っている。ダイエー香椎駅前店跡にはマンションなどが建っている。

「香椎副都心土地区画整理事業」では西鉄香椎駅周辺のみが高架化されたが、JR香椎駅周辺はその高架化対象から外れており、今後JR香椎駅周辺が高架化される予定はない。

JR香椎駅周辺の高架化が困難になっている理由のひとつには、香椎駅－九産大前駅の間に国道3号を含む幹線道路2本の高架橋の存在、九産大前駅－福工大前駅の間にある鹿児島本線と香椎線の交差部分と勾配、香椎線の一部も同時に高架化しなければいけない箇所が存在等があり、工法と経費の問題とされている。さらに「博多方面にある踏切前にある、香椎宮の鳥居より線路を高くしてはいけない」との意見がある。